

～くるぞ、万博。インバウンドの波を輸出拡大につなげるために～

関西広域連合では、食品の輸出促進に向けた機運醸成を図るため、食品輸出セミナーを開催します。今回は、万博開催を契機に見込まれるインバウンド需要の増加を活かし、新たな販路拡大を目指すことをテーマに開催します。

既に輸出に取り組まれている事業者の方はもちろん、これから挑戦したいとお考えの方や興味のある方もぜひお気軽にご参加ください。

- ◆ 日 時：令和7年1月24日（金）午後2時から午後4時まで
- ◆ 場 所：ZOOMを利用したオンラインセミナー（申込者限定で終了後に一定期間配信）
- ◆ 対象者：食品輸出に関心をお持ちの食品事業者様等
（農林漁業・加工業・流通業・業界団体等、関心をお持ちの方はどなたでも参加いただけます）
- ◆ 定 員：なし
- ◆ 申 込：裏面参照
- ◆ 主 催：関西広域連合（広域産業振興局 農林水産部 販売促進課）

講演 1

- 大阪・関西万博開催間近！一輸出拡大につなげるために一
- 株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

フレッシュフード海外事業 MD 戦略本部 本部長 ひやま けんいち 檜山 健一 氏

2009年 PPIH 入社。その後、国内青果部門で活躍し、2017年から海外事業に携わり、2020年 PPRM シンガポール取締役兼生鮮統括、2024年 PPRM 香港・マカオ 取締役兼東アジア生鮮統括を歴任。2024年に現在の役職に就く。※PPIHグループは「ドン・キホーテ」「DON DON DONKI」「TOKYO CENTRAL」他、国内外に多様な店舗を展開。海外事業においては、独自の商品供給網で日本産品を世界へ輸出。「ジャパンプランド・スペシャルティストア」として、世界で展開している。



講演 2

- 輸出に取り組む事業者の事例報告①
- 株式会社グロースターズ 代表取締役 ちよう う 張 宇 氏

中国を中心に各国と貿易業務を行う。他社商品の輸出入だけでなく、自社による海外向け製品の開発にも積極的に取り組む。神戸の名産品を作るために、神戸産農水産物を使ったクラフトジンやウイスキー等の酒類の製造販売も手掛ける。



講演 3

- 輸出に取り組む事業者の事例報告②
- 株式会社ヤマサン 代表取締役社長 おおはた てっぺい 大森 哲兵 氏

京都府宇治市でお茶・味噌・しょうゆ等こだわりの健康食を販売。アンテナショップオープン後、海外からの顧客が増加し、輸出への取り組みが始まる。時代の変化に合わせ、顧客のニーズに添った商品開発を行う。



